

## 第 341 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

**主催** (公社) 日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会

逆相カラムは HPLC の中心を担っており、多くの化合物の分析に使用され、その中でも C18 カラムは最も使用されます。C18 カラムで分離しないときは、異なる C18 カラム、C8 カラム、Phenyl カラムなどに変えることによって、分離パターンやピーク形状が変わることがあります。本例会は、逆相カラムの構造面から分離やピーク形状の影響を議論したいと思います。

**期日** 2019 年 11 月 19 日 (火) 13:00~17:00

**会場** 富士フイルム和光純薬株式会社 東京本店 8 階 会議室 A・B・C

[東京都中央区日本橋本町 2 丁目 4-1 日本橋本町東急ビル, 電話: 03-3270-8571, 交通: 東京メトロ 三越前駅より徒歩 3 分 (A4 出口利用), JR 東京駅より徒歩 12 分 (日本橋口利用)]

<http://ffwk.fujifilm.co.jp/aboutus/office/index.html>

**講演主題** 逆相カラムの新展開

### 講演

講演主題概説 (オーガナイザー) (13:00~13:05) ((一財)化学物質評価研究機構) 坂牧 寛

1. 「ZORBAX と Poroshell 逆相カラムの概要」 (13:05~13:35)  
(アジレント・テクノロジー(株) 熊谷浩樹 (LC 分析士四段、LC/MS 分析士二段))
2. 「C18 カラムにおける化学修飾と官能基の結合密度」 (13:35~14:05)  
(ジューエルサイエンス(株) 青山千頭 (LC 分析士初段))
3. 「逆相カラムにおける細孔径の選び方」 (14:05~14:35)  
(株ワイエムシィ) 渡部 毅 (LC 分析士二段)
4. 「高速・高分離の探求~UPLC を具現化したパーティクルテクノロジー」 (14:35~15:05)  
(日本ウォーターズ(株) 朝日優介 (LC 分析士初段、LC/MS 分析士初段))
- 休憩 (15:05~15:25)
5. 「逆相クロマトグラフィーにおける分離改善の近道 ~フェニル系固定相の特徴~」 (15:25~15:55)  
(Restek 日本支社) 海老原卓也 (LC 分析士二段)
6. 「逆相クロマトグラフィーにおけるピーク形状の改善~メタルフリーカラムの利用~」 (15:55~16:25)  
(一財)化学物質評価研究機構) 坂牧 寛 (LC 分析士二段、LC/MS 分析士初段)
7. 総括 「逆相カラムの新展開」 (16:25~17:00)  
(東京理科大学) 中村 洋 (LC 分析士五段、LC/MS 分析士五段)

**参加費** LC 研究懇談会会員: 1,000 円、協賛学会 (日本分析化学会、日本薬学会、日本化学会) 会員: 3,000 円、その他: 4,000 円、学生: 1,000 円 参加費は当日申し受けます。  
申し込み締め切り後の参加費は、すべての種別で 1,000 円増額となります。

**情報交換会** 講演終了後、講師を囲んで情報交換会を開催します。(会費 4,000 円) 参加希望者は必ず事前にお申込みください。申込締切後のご参加は、当日欠員が生じた場合に限って受け付けます。  
参加費は当日申し受けます。

**申込締切日** 2019 年 11 月 12 日 (火)

**申込方法** 参加希望者は、氏名、勤務先 (電話番号)、LC 会員・協賛学会会員・その他の別及び情報交換会参加の有無を明記の上、FAX または E-mail により下記あてにお申込みください。参加証は発行いたしませんので、直接会場にお越しください。(定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)

**申込先** 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田ハイツ 304 号  
(公社) 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会  
(電話: 03-3490-3351、FAX: 03-3490-3572、E-mail: kondankai-hp@jsac.or.jp)